

湯本をよく知るための教科書

湯本本

ゆもとぼん



【わたしたちが「湯本塾実行委員会」です】



福島県の県中地域南部に位置する天栄村。その天栄村の大部分を占める湯本地区は山あいであり、人口は600人ほどです。標高600m以上で、豊かな自然に囲まれ、レジャー施設も多々ありますが、岩瀬湯本温泉・二岐温泉という歴史ある温泉地と、昔ながらの伝統が息づく地域です。

湯本塾は湯本地区の若者有志が集まって結成されました。「湯本地区を元気に！」をモットーに、楽しいこと、おもしろいことを、みなさんと一緒にやっていきたいと思っています。

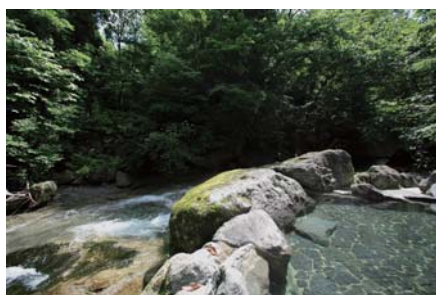
まずは、少子化の進む湯本の子どもたちに、友だちを作ること目標にしました。都会ではできない体験が、湯本ではできます。湯本っ子とふれあいませんか？湯本でお待ちしております。

【湯本ってこんなところ】



◀▲岩瀬湯本温泉

茅葺の古民家の二軒の宿がある、古くから湯治場として栄えた温泉郷。二岐温泉とともに環境省による「国民保養温泉」に指定された、効能お墨付きの温泉。漫画家つげ義春が愛したというもうなずける名湯です。



◀二岐温泉

平家落人伝説の残る、溪流沿いに開けた歴史ある秘湯。硫酸塩泉の温泉はリウマチ、胃腸病、皮膚病などに効果があるといわれています。

▼二岐山

湯本地区のシンボル。山裾にはブナとアスナロの森が広がる。2010年にはフタマタアザミという新種のアザミが発見された

▼明神滝

黒沢集落入り口にある、道路から見るのでできる滝。滝の左岸頂上には一枚岩があり、宗像三神の一人といわれる田心姫命が祀られています。



▼大槻のひらなめ

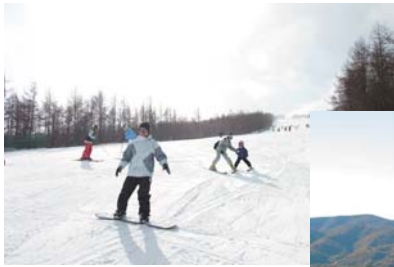
湯本支所のすぐ下の鶴沼川は浅い岩盤になっていて、絶好の川遊びポイント。近くには湯本ホテルの里もあります。





まおの
▲▲馬尾滝

鎌房山、白森山から流れ出る清流が30mの断崖にかかる天栄村最大の滝です。流れる姿が馬の尾のように見えることからこの名があります。かつては木材運搬用のトロッコ列車が走っていた線路があり、現在でもレールや廃車体を見ることができます。



▲羽鳥湖と羽鳥湖高原

羽鳥湖は昭和31年に作られた人造湖で、一帯を羽鳥湖高原と呼びます。スキー場、ゴルフ場、別荘地などのレジャー施設のほか、英語研修施設のブリティッシュヒルズや、道の駅羽鳥湖高原があり、一年を通して多くの観光客が訪れます。

おたべ
御鍋神社▼▼

二岐登山道入り口にある神社。平安時代中期、平将門が隠れ住んでいたという伝説があります。境内には鳥居の代わりとしてサワラの大木があり、福島県緑の文化財に指定されています



塾長 桑名裕昌



▲湯本満願寺馬頭観音

湯本の観音堂には鎌倉～室町時代の作とされる馬頭観音座像があり、県重要文化財に指定されています。毎年7月に行なわれる馬頭観音祭では護摩焚供養が行なわれます。観音堂の天井には江戸時代の作といわれる草木画が描かれています。

▼こぶなら

二岐山中腹にあるミズナラの巨木。昭和10年代に炭焼きのために伐採しようとしたが太すぎて伐ることができず、残して保護することにしたもの。周囲にはブナの大木もあり、貴重な環境が残っています。

二岐溪谷御鍋遊歩道▶

ブナとアスナロの原生林の中を歩く遊歩道。変化に富んだ溪谷の風景と、清流に直接触れることができるのが魅力です。



【湯本の行事】

湯本には昔ながらの祭や講中、素朴な習わしのほか、清掃活動や消防団活動など、地域を維持するための行事が数多くあります。

春

堰上げ（水路そうじ）
 婦人会総会 お花見
 熊野講
 湯本地区大運動会
 端午の節句



消防団検閲式
 河川クリーンアップ作戦
 （地区の清掃活動）
 共同の草刈り作業
 馬頭観音祭
 きゅうり天王
 盆踊り
 子安観音祭 薬師観音例大祭
 虫流し
 二百十日（台風除け祈願）

夏

秋

草刈り共同作業
 消防団検閲式
 湯本地区文化祭
 温泉八幡神社例大祭
 重陽の節句（菊の節句）



元朝参り
 三日とろろ
 七草かゆ
 消防団出初式
 歳ノ神（どんど焼き）
 お日待ち講（豊年・無病息災祈願）
 初午
 節分

冬



【湯本塾の活動】

2017（平成29）年8月

馬尾滝とトロッコ道探勝
夏の郷土料理ビュッフェ
棚田ライトアップ



2017（平成29）年12月

保存食打ち豆づくり体験
薪割り体験
しめ縄づくり体験
冬の郷土料理ビュッフェ



【湯本のお役立ち情報】

くらし

地域内に小規模な食料品店、酒屋があります。県中・県南・会津地域の主要都市へのアクセスが車で1時間圏内。通勤、買い物、病院等の選択肢が豊富。

夏は一番暑くて30℃をわずかに超す程度。朝晩は20℃を下回る。猛暑日、熱帯夜は皆無。伏流水・湧き水由来の水道水は夏でも冷たくおいしい。おいしい空気、満天の星、豊かな緑に囲まれたぜいたくな暮らし。

村役場支所・公民館、村営診療所、警察の駐在所、消防の分遣所、郵便局、JA支店、JAガソリンスタンド、村立幼稚園、小・中学校等、公共施設も充実しています。

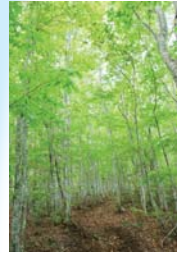
インターネットは光回線が使えるほか、携帯電話も大手各社が地域をほぼカバーしています。



子育て・教育

本物の「超少人数教育」。幼稚園、小学校、中学校とも小規模校のため、きめ細やかな教育体制です。預かり保育あり、待機児童ゼロ。地域住民との日常的な世代間交流。地域の見守り。ゴルフ場と連携してゴルフ教室。雪の恵みを生かしたスキー教室。

「英語の村てんえい」。天栄村では村をあげて英語教育に力を入れています。Assistant Language Teacher 活用事業、オンライン個別英会話事業、神田外語大学教育実践授業、ブリティッシュヒルズ（羽鳥湖高原にある英語研修施設）異文化体験事業など。



住宅・農地

小さなものから大きなものまで空き家バンクに登録があります。また、遊休農地を生かして家庭菜園から本格的な農業まで可能。村役場では空き家利用の補助もおこなっています。

遊び

登山や溪流釣りはもちろん、湯本にはゴルフ場、キャンプ場、スキー場などのレジャー施設がたくさん。アウトドア好きには一年中楽しめる場所です。遊んだあとは温泉で疲れを癒せます。夜には満天の星空で天体観測も。広葉樹の森ではカブトムシやミヤマクワガタが捕れ、川や田んぼにはホタルが舞います。



冠婚葬祭に「ビスケットの
天ぷら」が出る。

苗字が同じ人が多いので、
みんな下の名前で
呼び合う。

子どもらに「山の絵を
描いて」というと、
二こぶの山を描く。

一家に一台（以上）
スノーダンプ。

【湯本あるある】

大きな冷凍庫を
持っている。

どうしてもパクチーは
カメムシのにおいとか
思えない。

「もうたくさんだ！」
はいい意味。

運転中はタヌキやシカの
飛び出しに注意。

夏は街灯の下にミヤマ
クワガタが落ちてる

【宿泊施設一覧】

岩瀬湯本温泉

源泉亭湯口屋・・・84-2001
ひのき風呂の宿分家・84-2314

二岐温泉

大丸あすなろ荘・・・84-2311
柏屋旅館・・・84-2316
桂祇荘・・・84-2409
旅館ふじや・・・84-2104
湯小屋旅館・・・84-2210

天栄温泉

天栄湯・・・82-3121

羽鳥湖温泉

エンゼルフォレスト那須白河・・・85-2525
ペンションメリーキングス・・・85-2300
ペンション彩林・・・94-3033

ペンション

檸檬の木・・・85-2545
オペライカ・・・85-2608
サンガーデン・・・85-2319
もめんのおうち・・・85-2366
プルミエール・・・85-2251
スポーツハウスFAN・・・85-2588
ホテルシャローム・・・94-3330

一般旅館・ホテル・キャンプ場

御宿星野屋別館・・・84-2019
プリティッシュヒルズ・・・85-1313
羽鳥湖高原オートキャンプ場・85-2033

※お問い合わせの際は市外局番【0248】
をお付けください。



【湯本へのアクセス】



- 電車の場合
東武線～会津鉄道
【浅草】 - (約4時間) - 【湯野上温泉】 - 車 (15分) - 【湯本】
東北新幹線
【東京】 - 【新白河】 (約90分)
【仙台】 - 【新白河】 (約60分)
※新白河からは車、または在来線で須賀川+路線バス利用で湯本へ。
※旅館へ宿泊の場合は送迎あり。新白河駅東口より乗り合いバス「湯ったりヤーコン号 (1日1往復・予約制)」にて約1時間20分。詳細はお宿へお問い合わせください。
- バス
【新宿】 - 高速バス (3時間30分) - 【須賀川】
【須賀川】 - 路線バス (120分) - 【湯本】 (9:20発・15:10発の2本)
- 自動車の場合
東北自動車道
【白河IC】【須賀川IC】【郡山南IC】 - 【湯本】 (いずれも50分)
磐越自動車道
【会津若松IC】 - 【湯本】 (約1時間10分)
※冬期間は積雪・路面凍結する地域ですので、冬用タイヤ・チェーン等のすべり止め装備が必要です。



【湯本塾の最新情報】



「湯本塾」で検索

湯本塾ホームページ <https://yumotojuku1.web.fc2.com/>

または

天栄村ホームページ ▷ 湯本支所・公民館 ▷ 湯本塾実行委員会



天栄村マスコットキャラクター
ふたまたみつね

湯本本 ～湯本をよく知るための教科書～
発行：湯本塾実行委員会（事務局：天栄村役場湯本支所内）
発行日：平成30年3月
電話：0248-84-2111 FAX：0248-94-1001
Mail：yumotosisyo@vill.tenei.fukushima.jp